



びっくり価格!で 光インターネットが使い放題 実質月額 2,090円~

- 新型コロナ 東京 首都圏 社会 政治 経済 国際 スポーツ ライフ 文化・芸能 社説・コラム イベント

首都圏ニュース 静岡

深海生物オオグソクムシ このほりになって青空に 沼津・ヘダトロール

2021年5月9日 15時30分



戸田漁港と御浜岬をバックに青空を泳ぐオオグソクムシのほり=沼津市戸田で

駿河湾の深海漁業が盛んな沼津市戸田で深海魚情報を発信する拠点「ヘダトロール」に、変わり種このほり「オオグソクムシのほり」が揚げられている。水深一五〇メートル以下にすむ深海生物が、今月中旬まで青空を泳ぐ予定だ。

長さ約一メートルで幅約五十センチ。戸田漁協直売所の一角にあるヘダトロール脇のポールに掲げられ、戸田漁港と御浜岬を背にたなびいている。

三月まで三年間、市地域おこし協力隊員を務め、そのまま定住した青山沙織さん（39）が、特産のタカアシガニに比べ知名度が劣るオオグソクムシのPRのため企画。アマビエのほりなど、変わり種このほりを手掛けてきたオフィスグループ（同市）などが制作した。

戸田の深海漁業は五月中旬～九月初旬に禁漁となるが、夏に行われるヌタウンナギ漁では、意図せずオオグソクムシが捕れるという。青山さんは「熱烈なファンがいるオオグソクムシをもっと知ってもらい、夏場も戸田の深海魚が注目されるきっかけになれば」と話す。（渡辺陽太郎）

関連キーワード

新聞お申し込みのご案内 東京新聞 ログイン 購読・ためしよみ 電子版 Wプラン【新聞+電子版】 東京中日スポーツ ログイン 購読 電子版

静岡県のJA 三島・函南の農業で働こう 静岡県農業労働力確保戦略センター

企画特集

東京自遊大学 おうちで運動学科 おうち時間に運動不足を感じる方へすぐ始められる運動方法をご紹介します

ニュースランキング もっと見る

- 3日間 1週間 1カ月

1 復興五輪「架空だった」…罪悪感抱く宮本亜門さん、IOCや政府を「利己的」と批判 インタビュー詳細 社会 主要ニュース

2 1人1問の菅首相会見 本紙記者「再質問に応じて」と要望、結果は…<記者会見詳細> 政治 主要ニュース

3 宮本亜門さん、東京五輪は「中止すべきだ」 参加を迷う学生ボランティアも コロナ禍で遠く平和と平等の祭典 社会 主要ニュース

4 東京都、大型商業施設などへの休業要請を独自に継続へ 小池